

茶摘み田舎体験

5月9日 仁淀川町高瀬船野で「茶

摘み田舎体験」が行われました。当日は天候に恵まれ、町外から夫婦、親子連れなど二十人が参加しました。

強い日差しの中、参加者は額に汗してお茶を摘みました。その後も地元農家の方々に教わりながら摘んだお茶を釜で煎り、手揉みをするなど一連の作業を体験しました。

参加者は、「夫婦での参加は初めてで、旦那さんは以前参加したことがある。丁寧に指導してくれたり、場所もよくお茶が取りやすかった。お弁当がおいしかった」と話してくれました。

大変な作業でしたが、苦労して完成させた茶に皆満足の様子。自家用のお茶を手摘みに充実した表情で帰路につきました。



「武田勝頼落人伝説」をひも解く歴史講演会を開催!

4月25日 仁淀川町基幹集落センターで、武田勝頼土佐の会（岡林照壽会長）主催による歴史講演会を開催しました。町内外から約40人の歴史愛好家が参加し、武田家子孫にあたる武田清美さん（静岡市）にも来高いただき、勝頼落人伝説にまつわるお話に熱心に耳を傾けました。講演会では、これまで史跡や家系図等を基に会で調査・研究を進めてきた勝頼の子供の墓所等について写真などを使いながら説明し、甲斐・武田一族のここ土佐での知られざる軌跡や、長宗我部一族とのかかわりなど歴史ミステリーも交えながら講演を行いました。

子孫の武田さんも来高

また5月12日には、子孫の武田さんからの紹介で、勝頼の母君である由布姫の供養をされている長野県諏訪・龍光山観音院の中島住職ほか2人の関係者が、大崎の武田勝頼と信勝（勝頼長男）、寺村の正晴（勝頼次男）、越知町梅森の禱姫（勝頼の娘）の墓所などを訪れました。

「武田勝頼土佐の会」では今後もさらに調査・研究を進め、他の団体等とも連携しながら歴史観光ツアーを開催するなど、地域おこしにつなげていきます。



歴史講演会の参加者ら

武田勝頼土佐の会 ☎20・2003

今後のイベントやブログ、詳細情報はホームページに掲載しています。

<http://katsuyoritosa.web.fc2.com/>

片岡和政行政相談委員に感謝状

5月15日 高知市の高知会館で開催された行政相談委員全体会議の場で、本町の行政相談委員片岡和政さん（大内）に、総務省高知行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

この感謝状は国や県、市町村などに対する苦情や要望の解決に尽力した功績に対して贈られたものです。

片岡さんは、平成十七年四月一日に旧仁淀川の行政相談委員として総務大臣から委嘱を受けられ、今年で五年目（三期目）になります。



感謝状を贈呈された片岡和政さん

集落見聞録

(第35回)

しもかわど 下川渡

地区に詳しい堀部秀男さんに伺いました。

昔は楮（カジ）・三桧

（ミツマタ）の栽培が盛んで、集落のほとんどの家が栽培し、大事な収入源だったそうです。

夏の盆踊りと、十一月から正月にかけての演芸会が、当時の若者の最大の楽しみでした。物資が乏しく着物も無かったのに、皆赤い長襦袢を身にまとい、盆踊り会場に駆けつけて踊ったそう



堀部ご夫妻

です。演芸会はかなり本格的で、打ち合わせや稽古は深夜一時

になる事
もしばしばで、次の日は皆夜明けとともに畑仕事に出かけたこと。体はしんどかった。

たけど、苦ではなかった。芝居や漫才など真剣に稽古



下川渡集落

下川渡は4月末現在39世帯、101人、仁淀総合支所から車で約5分のところにある集落です。

国道439号沿いに商店や民家が立ち並び、高台には仁淀中学校があります。

川渡地区一帯は以前「河渡村（または川渡村）」で、明治22年に合併して別府村が発足する際、集落の名を「川渡」としたそうです。

長者川流れるふれあいの里

し、披露して喜んでもらったよ」「若い人同士で集まるのがとにかく楽しかった。私らの青春時代やね」と楽しそうに語る堀部ご夫妻。

集落の自慢は皆仲が良いこと。敬老会や、夏祈祷、お日待、暮寄りなどで集まっておしゃべりをしたり、お酒を飲むのが楽しみなのだとか。

川渡五所神社

長者川に架かる川渡橋のたもとに川渡五所神社があります。

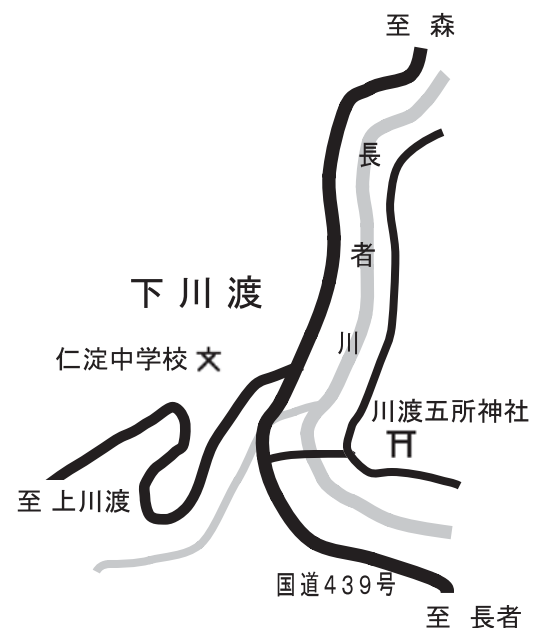


川渡五所神社

旧仁淀村に三社ある郷社のうちの二社で、下川渡だけでなく、川渡地区全域、森地区全域など広く信仰されている地域の守り神です。



昭和二十年当時の川渡地区青年団の写真（堀部さん所有）



食生活改善推進協議会 総会開催

健康的な食生活・食育で住民の健康づくり

5月15日 しもなの郷で、平成21年度中央西地区食生活改善推進協議会総会を開催し、6市町村（土佐市、いの町、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町）の食生活改善推進員150人が参加しました。

この協議会は、楽しく健康的な食生活を目指す人々が集い、お互いの資質の向上を図り、食生活の改善を通じて住民の健康づくりの推進に向け、力を合わせて取り組むことを目的とし、町内に支部（吾川、池川、仁淀）を置き活動しています。

町内各支部では、毎年総合健診への協力、男性のための料理講習会や保育所でのおやつ作り、各学校への食育推進事業など、講師として地域へ食生活の大切さを伝達しています。

総会では、来賓に仁淀川町大野教育長、中央西福祉保健所笹岡所長をお迎えし、本町の食生活改善推進協議会長氏次せい子さんの歓迎の挨拶に始まり、平成20年度事業報告や平成21年度事業計画の審議を行った後、全員同会場で昼食をとり、親睦を深めました。

午後からは、大野教育長からしもなの郷開設に伴う経過、NASAの基地としてのプロジェクトや木星電波観測所として最適な場所であることなどを、大型スクリーンを使い分かりやすくユーモアを交えたお話があり、身近な所で宇宙規模の事業が行われていることに感慨深く聞き入っていました。

帰路には新緑の美しい景色を堪能していただき盛会に終了しました。



超かんたん 有機農業勉強会①



山下塾長に教わりながら実践する参加者

5月8日 今年も「高知439国道有機協議会」の主催による有機野菜実証ほ場の作業が、池川地区日浦の畑で始まりました。

昨年に引き続き、土佐町の“有機のがっこう”塾長・山下一穂氏を講師に招き、「超かんたん無農薬有機農業」を実践と理論で学びます。

ほ場作業は、土づくりから収穫までの5回を予定しており、その内の3回は勉強会として山下塾長の講演も同時に行います。

第1回は、午後1時から池川地区日浦のほ場で簡単な作業説明とソルゴー（緑肥）の種まきをしました。天候には恵まれましたが、今回は周知が十分にできなかったこともあり、参加者はわずかでした。

今回は勉強会も含めて、7月8日（水）を予定しています。ここからが本格的な作業開始となりますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

また、有機無農薬茶の実証ほ場も7月頃から開始するよう計画中です。興味のある方は、ぜひ参加してください。

第2回有機農業勉強会

7月8日（水）午前9時30分から
（雨天順延）

問い合わせ

池川総合支所地域振興課

☎34・2115



“元気で生き生きと活動できる子ども”に

仁淀川町教育研究会総会開催

4月22日 吾川中学校で「平成二十一年度仁淀川町教育研究会総会」が開催され、町内の小・中学校教職員と関係者約百人が参加しました。

前半は、各校の教職員の紹介や前年度の活動報告、本年度の活動方針が話し合われ、本年度も「元気で生き生きと活動できる子どもの育成」を共通の課題としました。また本町の子どもたちが夢や希望を持って生活し、意欲的に学習できるよう全校で取り組んでいくことを確認しました。

次に、高知県少年サポートセンターから松窪指導主事、松岡指導主事をお招きし、「情報モラルについて」をテーマに講演をしていただきました。中・高校生を取り巻く携帯電話の实情や携帯電話が原因で生ずるトラブルとその対処法が主な内容で、本町の子どもが被害者や加害者にならないようにと参加者全員が真剣に聴き入りました。

後半は、教科及び学年ごとの部会に分かれて、研究主題を具現化するための活動内容を協議しました。

今後、各校、各部会で具体的に活動をし、夏期研修会を開催して、知識を深めていきます。秋と冬には、その成果を報告する研究発表会も予定しています。

子どもたちのはじけるような笑顔を思い浮かべながら、全教職員が一丸となって頑張っています。



真剣なまなざしで講演を聴く教職員

子どもの読書活動支援員

このたび、高知県子ども読書活動推進事業で「子どもの読書活動支援員」として仁淀川町に配置されました井上蘭です。普段は中央公民館内の図書室にありますが、町内の小中学校をはじめ、子どもたちの読書環境の整理や子どもたちに本を手渡し人としてあちこちに伺う予定です。本との付き合い方や楽しみ方を皆さんと分かち合えたら幸せです。よろしくお願い致します。



井上蘭さん

毎年6月は「食育月間」 毎月19日は「食育の日」

食は、生きる力を身につけ、豊かな人間性を育んでいく基本となるものです。国や県・市町村では、健全な食生活を実践することができる食育を推進しています。県では、毎月19日を「家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い家族全員で調理し、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え実践する運動を展開しています。

中央西地区食生活改善推進協議会
中央西福祉保健所

毎月19日は食育の日
「家族そろっていただきますの日」です。



はやおきくん©やなせたかし

お知らせ コーナー

「第52回 金婚夫婦 祝福式典」のご案内

今年も九月一日（火）に「金婚夫婦」を祝福する式典（主催：高知新聞社・RKC高知放送・高知新聞社会福祉事業団）が行われます。今年金婚式を迎えられるご夫婦は次の要領で申し込んでください。

資格

昭和三十四年一月一日から同年十二月三十一日まで婚姻届を出されているご夫婦（それ以前の届け出でも初めて申し込む方は可）

申し込み方法

ご夫婦の戸籍抄本（婚姻届の年月日・生年月日の記

入があるもの、謄本でも可）と便せんにご夫婦の住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業、電話番号、結婚記念日を記入の上、本庁保健福祉課、池川・仁淀各総合支所健康福祉課、名野川・長者各出張所のいずれかへお申し込みください。

申し込み期限

六月二十六日（金）

会場

高知市・三翠園

問い合わせ

本庁保健福祉課
☎ 35・0888
池川健康福祉課
☎ 34・2112
仁淀健康福祉課
☎ 32・1132



有害鳥獣防護対策に 原材料半額助成

仁淀川町内ではここ数年、イノシシ、サル、カラス等による農作物への被害が増加し深刻な状況になりつつあります。

これらの対策として、鳥獣保護員、猟友会の皆さんにご協力いただき対処していますが、被害はなかなか減る傾向にありません。このため町では、農作物の自主防衛策として防護ネット、波トタン等の原材料半額助成を実施しますので、希望される方は申請をしてください。

利用条件

仁淀川町内の農作地限定（申請は町外の方でも可）

助成内容

購入額の半額を助成（上限五万円）

申請手続き

認印を持参し、本庁産業建設課、または池川・仁淀各総合支所地域振興課で申請してください。後日担当職員が現地確認に伺います。

取扱期間

平成二十一年六月一日から平成二十二年三月三十一日まで

注意点

防護ネット、波トタン等は、原則仁淀川町内で購入してください。

現地確認後、「原材料半額助成交付決定通知書」を送付します。必ず通知書が届いてから品を購入してください。

問い合わせ

仁淀川町役場産業建設課
☎ 35・1083
池川総合支所地域振興課
☎ 34・2114
仁淀総合支所地域振興課
☎ 32・1113

子育てルーム 「さくらんぼ」開設

池川保育園では、五月二十七日より毎週水曜日、町内の未就園児を対象に下記のとおり園庭開放を行っています。



園児と一緒に園庭で砂場遊びを楽しんだり、お部屋では手遊びやお絵描き、ベビーマッサージなどいろいろなことを行います。お子さんと一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか。詳しい内容について分からないことがあれば、お気軽に電話ください。

実施日

毎週水曜日
午前九時～十一時

登録料

一家庭 一千元
（二年間有効）

※利用料は無料です

問い合わせ

池川保育園
☎ 34・2427